

大和川水系 狭間川  
洪水浸水想定区域図（想定最大規模）

## 1. 説明文

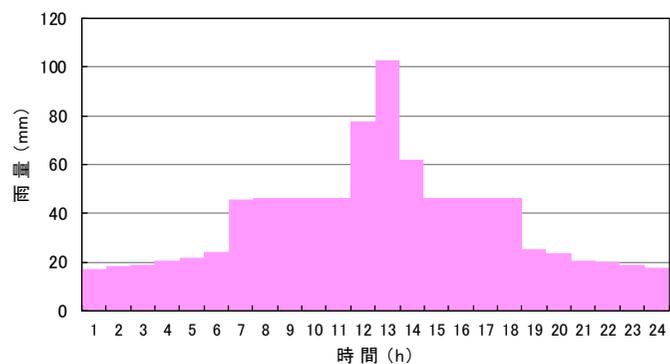
- (1) この図は、大和川水系 狭間川について、水防法の規定により想定最大規模による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
- (2) この洪水浸水想定区域図は、平成 30 年度末時点の大和川水系 狭間川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により大和川水系 狭間川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- (3) このシミュレーションの実施にあたっては、狭間川以外の河川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に表示されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

## 2. 基本事項等

- (1) 作成主体 堺市 建設局 土木部 河川水路課
- (2) 指定年月日 令和 7 年〇月〇日
- (3) 根拠法令 水防法（昭和 24 年法律第 193 号）第 14 条第 2 項
- (4) 対象となる河川
  - ・ 一級河川大和川水系 狭間川
 実施区間 左岸 堺市北区長曾根町 734 番 1 地先 から 西除川合流点まで  
 右岸 堺市北区長曾根町 734 番 1 地先 から 西除川合流点まで

## (5) 算出の前提となる降雨

西除川合流点上流域の 24 時間総雨量 904.1 mm、1 時間最大雨量 102.5 mm



- (6) 関係市町村  
堺市

## (7) その他

- ① 氾濫計算は、対象区域を 25m 格子（計算メッシュ）に分割し、これを 1 単位として計算しています。また計算メッシュの地盤高は航空レーザ測量をもとに平均地盤高を求めたものを用いており、微地形による影響を表せていない場合があります。
- ② 浸水想定区域や浸水深は、氾濫計算結果から得られた 25m 格子（計算メッシュ）ごとの想定最大浸水位を算出し、5m 格子の地盤高を考慮して図化しています。

# 大和川水系 狭間川 洪水浸水想定区域図(想定最大規模降雨)

